

令和2（2020）年度 第9回政策会議・調整会議

<検討>

1	「成年年齢引き下げに伴う成人式の対応及び新型コロナウイルス感染症予防対策による令和3年成人式の開催方法について（文化スポーツ課）」		
	<概要> （1）令和4年4月1日から民法改正により成年年齢が18歳に引き下げられるが、式典の対象年齢は、現在と同じ20歳とする。 （2）新型コロナウイルス感染症予防対策として、施設の利用制限（定員の概ね半分）が緩和されなかった場合、会場をバロー文化ホールの大ホールと小ホールの2か所とし、開催時間を30分程度ずらして開催する。写真撮影は各会場で実施する。		
	政策会議	決定	調整会議 了承

【政策会議での主な意見】

- ① アンケートに回答した69人の内訳はどのようなか。
→市内の高校生40人と成人式実行委員29人から回答をいただいた。
- ② 過去に20歳以外の年齢で成人式を開催していた例はあるか。
→戦後から開催された式典で、20歳での開催のみであると認識している。
- ③ 式の名称については、成人式実行委員会が検討し、決定をすること。

【調整会議での主な意見】 -

2	指定管理者緊急支援金の給付について（企画防災課）」		
	<概要> 新型コロナウイルス感染症により、休館を要請等した指定管理者に対し、施設管理を継続できるよう経営支援するとともに、各施設の感染症対策の充実を促す「緊急支援金」を給付する。財源は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用する。		
	政策会議	決定	調整会議 了承

【政策会議での主な意見】

- ① 再び休館要請をした場合は、今回と同様に補助を行うのか。
→考え方としては同様である。
- ② 再開後の利用状況はどのようなか。
→体育施設は8割程度、文化施設は5割、モザイクタイルミュージアムは感染対策で以前よりは減少しているものの土日は予約でいっぱいになるような状況。駐車場は一時期よりは利用が増加している。

【調整会議での主な意見】

- ① 駐車場事業について、指定管理者から市へ支払う金額を減額するのではなく、別途、支援金を給付するのか。
→市から支援金を給付し、指定管理者は協定どおりの金額を支払うこととする。コロナ禍の特例措置であることを明確にするため、協定書は変更せず、補助金交付要綱を制定して給付する。
- ② 利用料金減収相当額はどのように決定するか。
→直近の3年間の実績など、各施設の状況に応じて決定をする。
- ③ 駐車場施設が減収額でなく施設管理費を支援額の積算根拠としているのはなぜか。
→駐車場施設は、施設管理費をすべて利用料金収入で充当している。休館要請はしていないが、利用者が減少し経営として厳しい状況。施設管理（運営）を継続できるよう支援することを目的に支援するため、固定的な費用の一部を支援金として給付する。

<報告>

3	指定管理者候補団体の選定結果について（企画防災課）			
	〈概要〉 市施設の指定管理者候補団体（指定期間：R3～7年度）の選考結果について報告する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】－

4	第7次総合計画前期計画の総括について（企画防災課）			
	〈概要〉 第7次総合計画前期計画4年分の総括を報告する。資料等については、事業評価委員会で外部評価を受けるとともに、委員会資料として公表する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

- ① 事業名「発達支援センターのあり方を検討し、整備方針を策定します」の評価について、「事業が遅れている」とした。しかし、第7次総合計画後期計画に向けて、保育園統合事業との優先順位について比較検討することとし、比較検討作業を重点的に進めたため、整備方針の策定には至らなかったものであり、これを「事業が遅れている」と評価することは不適切ではないか。
→本事業は着実に進捗しているが、結果的に計画に掲げた「整備方針の策定」に達していないため、「事業が遅れている」と評価した。

【調整会議での主な意見】－

5	「救命にもアツイまち～あなたも多治見の救急隊～」救急講習動画の配信について（笠原消防署・救急指令課）			
	〈概要〉 「新しい生活様式」の実践等が求められるこの時期に対応するため、自宅にしながら救急講習が体験できる動画（約10分）を制作し配信することとしたため報告する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】－

<周知>

6	インターンシップ実習生の決定及び実習部署について（秘書広報課）			
	〈概要〉 インターンシップ実習生の受け入れ実施について周知する。			
	政策会議		調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

- ① 実地体験研修とはどのような研修か。
→駅北庁舎やモザイクタイルミュージアム、ごみ処理施設等、市の施設の案内を行っている。

【調整会議での主な意見】

- ① 新型コロナウイルス感染症対策はどのように行うか。
→マスクの着用、手洗いうがいの徹底、集団講義の短縮等対策を行う。
- ② 県外からの受け入れもあるため、実習生や学校に対し、外出の自粛や検温を行う等受け入れ前から責任ある行動をとるよう周知徹底いただきたい。

7	令和2年度任期付職員採用試験の実施について（人事課）		
	<概要> 令和2年度任期付職員採用試験を実施する。		
	政策会議		調整会議 了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】－